

水難事故から身を守るために



南警察署

県下では毎年大雨による甚大な被害が発生しています。
事故から身を守る為には災害・事故に関する知識や正確な情報に基づき
て厳重な警戒が必要です。



◆ 水難事故防止のための遵守事項 ◆



1 ハザードマップの確認

事前に「福岡市洪水ハザードマップ」により自宅
周辺の浸水予想地域や最寄の避難所を確認しておき
ましょう。



福岡市洪水
ハザードマップ



福岡市
ため池マップ

2 気象情報の確認

気象情報を事前に確認し、悪天候が予想される場合は、
無理をせず、危険が予想される地域へは近付かないようにしましょう。

3 早期避難

安全のため、避難は災害発生の前に決断しましょう。

4 健康管理

体調不良や飲酒時には海・川に入らないようにしましょう。

5 遊泳時の安全確保

危険区域や遊泳禁止区域では遊泳せず、遊泳できる場所でも
水深や離岸流等の水流に注意し、安全な方法で遊泳しましょう。



6 保護者の付き添い

子供を水遊びさせるときは、保護者等が付き添い目を離さない
ようにしましょう。



7 ライフジャケットの活用

遊泳、釣りやボートに乗るときなどは、ライフジャケットを必
ず着用しましょう。



「自分は大丈夫だろう」等の安易な考えが最も危険！
災害発生時は早期避難が重要です。
悲惨な結果を招くことが無いよう未然防止に努めましょう。

【 南警察署 】

092-542-0110

南
警察署



**緊急の場合は
迷わず110番通報を！**